

2000誌 に せ ん し

第31号
発行(社)鹿児島県建築協会
青年部会
鹿児島市城山町2-13
TEL(099)224-5220



青年部会長
有村 幸光

平成二十
五年度青年
部会定時総
会において、
二十四年度

の事業報告並びに決算のご承認を
頂き、また、二十五年度の事業計画、
予算の承認を頂きました。本年度も
役員ひとつになって、精一杯、この
大役を務めて参りますので親会の
皆様、青年部会の皆様よろしくお願
いいたします。

さて、今年度も我が青年部会はこ
れまでの事業を引き継ぎ、青年部会
OBの先輩方、青年部会員並びに事
務局の皆様と共に、さらなる活動の
充実化を図るべく、役員を中心に一
年間全力で取り組んでいきます。

私が、青年部会に入会したのは平
成十三年で、早いもので十二年目を
迎えます。入会当時から先輩方のも
とで多くの活動、経験をさせて頂き
ました。

入会当時からすると、時代も変わり、少しだけ私も年を取りましたが、気持ちだけは

今の若い方々に負けないように今後も青年部会員の皆様と有意義な時間を共有して頑張つて参ります。

私は、皆様もよくご存知のように優秀なリーダータイプではございません。ですが、その足りない部分は皆様のお力をお借し頂きますよう、切に切にお願い致します。

私が唯一できることは、人と人を繋ぐことで、どんなにこの厳しい時代や困難でもひとつになり、青年部会の仲間とともに乗り越えていけると考えております。

本年度会員三十八名でのスタートではありますが、最優先されます外部拡大を推進すると同時に、大事な仲間との交流を通し内部の拡大を行つて参ります。

本年度も三つの委員会を中心に事業を推進していただき、会員相互の懇談を計る事業や、技術研鑽を高める事業、次世代や業界継承者への

体験、研修などを計画していきます。今後とも本会、親会の役員の皆様、青年部会OBの先輩方のご指導、ご鞭撻を頂き、事務局のご協力を頂きながら、まずはこの二十五年度青年部会、ひとつになって頑張つていきます。

終わりに、青年部会は飲み仲間が集まれる場ではなく、共に成長し合える仲間が集まれる場であると思つております。研修会、事業等で知識や見聞を深めることはもちろんですが、協調性や社交性、お互いを刺激し合う事で競争力も芽生え、人間性も向上することにもなります。会員同士で成長が実感できるようなそんな青年部会活動を展開していければと思います。一年間、よろしくお願ひいたします。

総務・IT委員会



総務・IT委員長
川崎 啓二

昨年に引き続き総務・IT委員長をさせて頂いております

川崎啓二と申します。一生懸命頑張

らせて頂きます。宜しくお願ひ致します。

今年度の総務・IT委員会の事業としては、年度初めに行われました定時総会を皮切りに、会報2000誌の発行、会報けんちくの発行、年始めの臨時総会並びに、レクリエーションを考えております。昨年度の経験を生かして総会・懇親会・レクリエーションのスムーズな運営に努めます。ITに関しては、今までの基礎を元に、新しい、より実用的なものを委員会単位で考えていこうと思つております。また、近年の問題である、青年部会の新入会員の増強についても、他の委員会と協力し、会報誌に募集記事を掲載し、IT事業と連動しながら、総務・IT委員会として会員拡大活動のお手伝いが出来るようにしたいと思います。少しでも多くの皆様に興味を持ってもらい出席して頂けるよう頑張りますので宜しくお願ひ致します。

会員研修委員会



会員研修委員長 内山 吉二

昨年に引き続き 会員研修委員長を務めさせていただきます。

本年度の事業内容は「会員拡大事業」、「経営者講習会」を計画いたします。

まずは昨年度実施しました会員拡大を引き続き実践することで、結果に結び付けたいと考えます。併せて、まして経営者講習会、青年部会OBとの交流会を計画いたします。経営環境の変化はさらに速度を増していく中、いかにして生き残るか先輩方のご経験に学び、また、時代に則した講習内容を検討し開催することで、青年部会としての修練の場を創設したいと考えます。青年部会入会者や予定者に対しても満足度の高い企画を、皆様方のご意見やお知恵をいただきながら立案し、青年部会の魅力、建築協会の魅力を発信します。

活動委員会



活動委員長 宇都 孝洋

昨年の経験で得られた反省事項を今年度に生かし、部会長はじめ役員の皆様や、先輩方、メンバーの皆様からのご指導、お力を賜り委員長としての職務を努めてまいります。今年度も何卒よろしくお願い申し上げます。

今年度の委員会として活動をはじめて早くも四ヶ月が経ってしまいました。二年目ということもあり事業の取り組み方・目標がはっきりわかったと勘違いをしている私でございます。

さて、今年度の活動委員会の事業目的はというと『今後の建築業界の活性化につながる若手育成の補助』としております。この事業目的を掲げた経緯はというと、先日の南日本新聞にも掲載されていたとおり『三十五歳未満の建設業就職者数が二〇〇〇年に比べ五十九%減』という

私も一言



総務・副委員長 千原 基彦

悲しい記事が掲載されたことに端を発しています。建設業就職者数が『減』となった理由は皆様方もご存知の通りだと思いますが、これからの建設業界を見据える意味でも是非でも取り組んでいかないといいけない目的だと思っております。その為の方法として『かごしま住まいと建築展』にブース出展、学生招待を行うとともに、学生参加型の事業を展開していこうと考えております。

五年がかりの御修造を終えて蘇った御本殿に大国主大神さまがお還りになる「本殿遷座祭」が執り行われました。テレビでご覧になった方も多いかと思いますが、厳かな雰囲気の中での神事はまさに神秘的でした。以前訪れたことがあるのですが、ご本殿は見る事が出来ませんでした。平成の大遷宮は平成二十年四月から平成二十八年三月までの八年間に渡る御修造なのでまだ全ては終わっていないようですが、国宝にも指定されている高さ八尺の御本殿を見にぜひもう一度訪れてみたいと思っております。神事として私たちに一番身近な「地鎮祭」や「上棟式」があります。最近あまり重要視しないという話を聞きます。この大きな神事を迎え、日本古来の風習の大切さを見つめ直し、これから大事に守っていかなければならないと考えます。

えた出雲大社。五月十日夜には「宮」を迎

六十一年ぶりの「平成の大遷宮」を迎



会員研修副委員長
田上 俊介

こんにちは、会員研修委員会の副委員長を仰

せつかつております田上と申します。入会してからずっと総務・IT委員会でしたので多少戸惑っていることは内緒にしておきます。

さて、公共工事を請け負うわが社にとってボランティアというものは仕事の一部となっております。各工事現場毎に必ず地域貢献のためのボランティアを行いますし、会社としては、八月のお盆前に独居老人宅の草払い、霧島市立横川小学校が開催する「水辺のコンサート」の会場整地、地元招魂社の草払い、様々な所属団体の主催する清掃活動など年間に一五回以上は行っています。金額にすると年間数十万円になります。ある団体の調査では、年間二百万円以上の金額をボランティアに費やしている会社もあるそうです。しかし、一部の方々には知られていないのが現状です。ですから、今後は、会社の取り組みをしっかり

とアピールして、地域の方々から必要とされる地域の相談役になれるように邁進して参ります。



活動副委員長
重留 巧治

七月上旬、鹿児島はまだ梅雨明けする前、雨は降ってはい

なかったのですが、とても蒸し暑い日でした。午前中にあちこちへ車で移動後、正午に会社に帰り着き、さってお昼をと思って車から降りたそのとき、急に目がまわった感じがして座り込みました。まさか熱中症…！？と不安に思いながら、エアコンの利いた休憩室で横になりましたが、めまい、吐き気が止まらず、二時間ほど起き上がれない状態が続き、ついに病院へ行くことになりました。診断結果は疲労からのめまいということ、点滴を打ち、飲み薬をもらって今日は安静に寝てくださいと言われ帰宅しました。その日の朝は寝不足や二日酔いということも無く、午前中も業者さ

新入会員紹介



山下 結城
株末廣組
活動委員会

新入会員の山下結城です。まだ、活動委員

らしいことは何もしていません。ですが、まだまだ若い？アラサーですのでビシバシ使ってください。文章はとても苦手で、何を書いて

んと冗談を話したりといった感じで、本当に突然の体調不良でした。おそらく熱中症も急に具合が悪くなるのではないのでしょうか。現場では職人さんに熱中症には気をつけて下さいと呼び掛けていましたが、まさか自分が…という気持ちです。自分は例外と思わず、これから迎える猛暑には十分に気を付けたいものです。

いいのか分からないので私事になりますが、来月、結婚することになりました。今、準備に追われていきます。どちらかというとなんか倒れかけたり、な気分なので、テーブルクロスの色から料理、当日のバス、遠方の方の宿泊の手配と、何から何まで決め事の多いこの作業は頭のこんがらがる思いです。はじめのうちはどうなることかと他人事みたいと考えていた私ですが、日も間近となると打ち合わせに行く度に、来て頂く方々に楽しんでもらいたい、喜んでもらいたいという気持ちが込みあげていきます。若い頃には思いもよなかったけど、歳をとることに人のため、相手のことを考えて動ける事にも喜びを感じることが出来るようになったと思います。と、真面目なことを書いてみました。仕事でも、プライベートでも、その気持ちを忘れないようにしたいものです。今後とも宜しくお願い致します。

総会・懇親会スナップ



青年部会員募集

青年部会では会員を募集しています。詳細については、建築協会事務局までお問い合わせください。